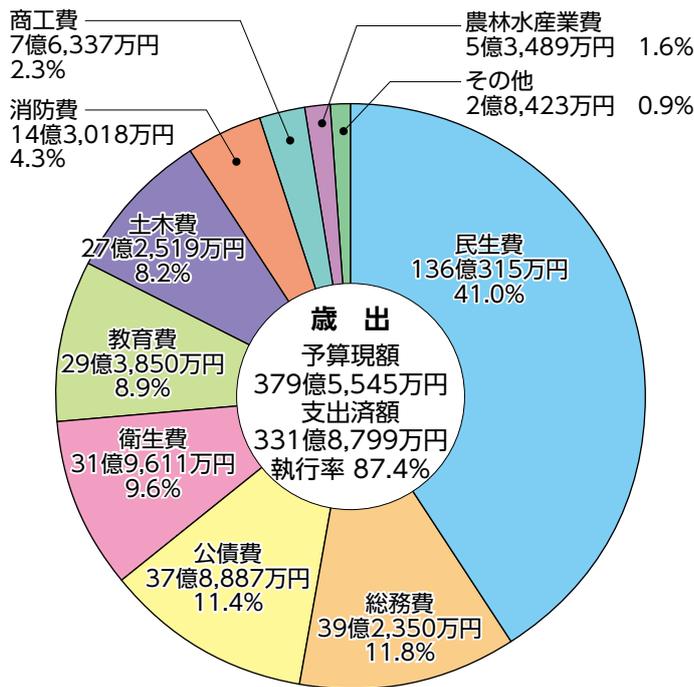




一般会計の最終予算額は当初予算より69億2,745万円増の、379億5,545万円（令和2年度からの繰越予算19億4,857万円含む）となり、令和2年度と比べ81億4,193万円の減となりました。執行状況は、歳入が342億6,960万円（現計予算に対する収入率90.3%、以下同）、歳出が331億8,799万円（執行率87.4%）となっています。

特別会計の最終予算額は当初予算より3億1,553万円増の、203億8,182万円となり、令和2年度と比べ、5億7,738万円の増となりました。執行状況は、歳入が196億6,993万円（収入率96.5%）、歳出が180億557万円（執行率88.3%）となっています。

一般会計歳出



民生費

社会福祉・児童福祉などの経費

総務費

市役所の全般的な経費

公債費

借入金の返済金

衛生費

保健福祉・ごみ処理などの経費

教育費

小中学校・幼稚園整備などの経費

土木費

道路・公園・橋・河川の整備などの経費

消防費

消防や救急活動などへの負担金

商工費

商工業や観光の振興などの経費

農林水産業費

農業・畜産業・林業などの経費

その他

議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

公営企業会計 下水道事業

区分	予算額	収入および支出済額	比率
収益的収入	13億9,686万円	9億1,883万円	65.8%
収益的支出	13億5,563万円	3億7,140万円	27.4%
資本的収入	24億6,573万円	14億6,313万円	59.3%
資本的支出	30億1,743万円	12億2,738万円	40.7%

公営企業会計

使用料金の収入などの収益により維持される「独立採算」を原則とする会計

公営企業会計の会計方式

収入支出全ての資産の増減を、発生した時点で記帳する複式簿記を採用

収益的収支

下水道使用料や施設管理などの経営活動に関する収入・支出

資本的収支

経営活動に必要な施設の整備や機器の調達など、資産形成に関する収入・支出

市債の状況

区分	現在高
一般会計	385億 679万円
防災・施設整備など	4億1,875万円
第三セクター等改革推進債	84億3,296万円
福祉施設整備など	2億6,235万円
水道事業への出資金など	4億 880万円
農業基盤整備など	6億6,596万円
商工業の振興	6億2,537万円
道路整備など	53億8,359万円
教育施設の整備など	52億 146万円
臨時財政対策債	166億3,677万円
その他	4億7,078万円
特別会計	17億1,093万円
下水道事業債（農業集落排水事業）	16億9,021万円
駐車場整備事業債	2,072万円
公営企業会計	51億1,193万円
下水道事業債（公共下水道事業）	51億1,193万円
合計	453億2,965万円